

## 授業科目

## 公衆衛生看護活動演習II

担当教員名 杉本 洋、宇田 優子、小山 歌子、稲垣 千文、和田 直子	対象学年	3	対象学科	看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

## ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	○	◎	◎

## 授業の概要

保健指導の技法を習得するため、個人や集団を対象とした保健指導計画の立案、対象に合わせた保健指導の展開及び評価方法等について学習する。

## 授業の目的

地域において個人や集団を対象として展開される保健指導の技法を習得する。

## 学習目標

1. 個人や集団に対する効果的な保健指導の方法・内容を考察できる。
2. 個人や集団を対象とした保健指導計画を立案できる。
3. 既習の理論を活用し、対象に合わせた保健指導を展開できる。
4. 実施した保健指導の評価方法を説明できる。

## 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	保健指導技術の全体像の把握	講義・個別演習・グループワーク	小山 歌子 他
2	家庭訪問・個別健康相談演習1	講義・個別演習・グループワーク	小山 歌子 他
3	家庭訪問・個別健康相談演習2	講義・個別演習・グループワーク	小山 歌子 他
4	家庭訪問・個別健康相談演習3	講義・個別演習・グループワーク	小山 歌子 他
5	母子家庭訪問演習：家庭訪問の実際1	講義・演習・グループワーク	小山 歌子 他
6	母子家庭訪問演習：家庭訪問の実際2	演習・グループワーク	小山 歌子 他
7	健康教育の具体的な展開：目的、目標、対象、方法、教材、評価等について	講義・演習	宇田 優子 他
8	健康教育演習1：健康教育の企画（情報の収集、指導案作成）	演習・グループワーク	宇田 優子 他
9	健康教育演習2：健康教育実施に向けての準備（指導案作成）	講義・演習・グループワーク	宇田 優子 他
10	健康教育演習3：健康教育実施に向けての準備（シナリオ作成）	演習・グループワーク	宇田 優子 他
11	健康教育技術演習4：健康教育の媒体作成、指導案、シナリオ修正	講義・演習・グループワーク	宇田 優子 他
12	健康教育技術演習4：健康教育の媒体作成、リハーサルなど	演習・グループワーク	宇田 優子 他
13	健康教育技術演習5：健康教育実施1	演習	宇田 優子 他
14	健康教育技術演習6：健康教育実施2	演習	宇田 優子 他
15	健康教育評価、実習に向けての説明、保健指導技術のまとめ	講義	宇田 優子 他
	*授業内容・順序は変更する場合があります。		

## 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	公衆衛生看護学 jp 第4版	荒賀直子、後関容子	インターメディカル	2014年	4,400円+税	既に購入しているものを使用する。
	公衆衛生看護学	津村智恵子、上野昌江	中央法規	2012年	3,600円+税	既に購入しているものを使用する。
参考書						
その他の資料						

## 評価方法

演習態度 30%程度  
レポート, 提出課題 70%程度

## 履修上の留意点

積極的な授業参加と十分な予習・復習

## オフィスアワー・連絡先

毎週水曜日9:00~12:00・utako-koyama@nuhw.ac.jp, yuko-uda@nuhw.ac.jp